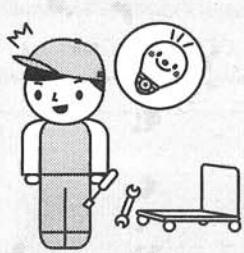


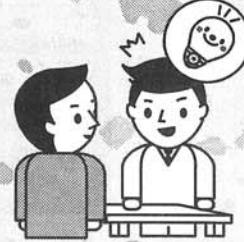
Factory styling



生産現場で



開発過程で



お打合せで

ストロボくんはこんなシーンで生まれています

ひらめきファクトリー神社

第十八番 大吉

- ・初春に効率化を求める賢人に幸あり
- ・高品質で調和のとれた心地よい生産現場を実現するべし

待人：ストロボくんがやつてくる
拾物：最高のアイデアが見つかること
売上：効率化によって大いに期待
相場：コストダウンはあたりまえ
好機：改善アイデアにより到来
縁談：NKEに相談するべし

願望：かなうよ

NKE株式会社

願いごと、悩みごと、困りごと
見事な仕事でまるごとクリア

まず08年を振り返つてください。
「激動の年だった。前半は活況で生産もタイトだったが、突然という感じで10月ごろに受注が止まつた。ボリュームの大きい自動車関連の落ち込みが響いている」
「マーケティング強化とコスト再点検の2点に絞って取り組んでいる。メーカーへ訪問を増やしてパイプを太くし、更に最終顧客への訪問を増やす。

新需要などを確実に獲得する。フリーダイヤルに寄せられる問い合わせには即日フォローを徹底している。また、いま一度原価構造を洗い直し、コスト管理を徹底している。「前向き姿勢でこの不

況を活用し、チャンスに

したい。

危機感やコスト意識の共有、コミュニケーションや内部統制への理解など全社員が意識し始めている。全社一丸となって盤石な体制を整え、苦境を前向きに活用

—具体的には。

「搬送や自動化機器な

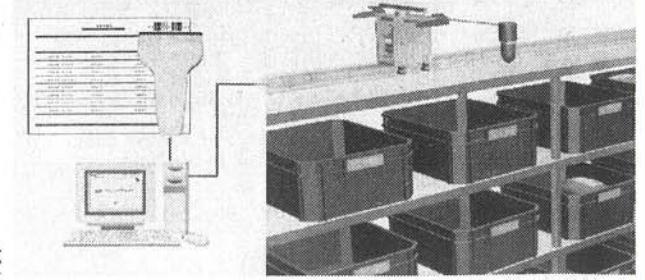
ど、製品を軸に展開していくが、コンポーネント、エンジニアリング、サービス・メンテナンスのビジネス展開にウエートを置く。個々に開発した

製品を顧客の要望に応じて提案、納入後のフォロ

ーまで一貫姿勢で顧客や

現場への密着を進める。当社が提唱する自動化省力化機器による「最適化」は不变だ」

—新製品の開発状況



する。一方、メーカーとして『未来は自らの努力で自信を持って切りひらく』をモットーに製品開発を強化していく

は。「部品供給・搬送の自動化要望が多い。加工した部品などを詰めるトレーを自動で置き換えるトレーチェンジャー、レーザーポインターでピッキング位置を的確に指示するピッキングナビゲーターはボイントアーティ本体が移動することで、ピッキング棚の大きさに関係なく設置できる仕組みで評判は高い」

「チャンスを活かそう！」だ。より高い付加価値やオンドマンドが求められている。モノづくりを取り巻く環境の転換であり、大きなチャンスの時だ。現場ソリューションの提供で、ビジネスチャンスをつかみたい」



自動化ニーズ総合対応

全社一丸、苦境を前向きに